

生涯  
学習課

こんしん  
**渾身の力作そろう**  
庄原市美術展覧会



写真作品

来場者からは「どの作品も迫力のある、素晴らしい作品だった」と感想が寄せられました。

展示作品は、表現力が豊かで個性的な絵画や、被写体を見事に引き立てた写真など、見る人を魅了する力作がそろいました。

本年は、市民の皆さんから絵画、写真、工芸、書の4部門、計146点の応募があり、前期と後期の2回に分けて展示しました。

11月3日～18日、田園文化センターで「第16回庄原市美術展覧会」を開催しました。新型コロナウイルス感染症の影響により、一時は開催が難しいと思われましたが、本市の芸術文化の振興を進めるため慎重に検討を重ね、感染症対策を講じた上で開催に至りました。



工芸作品と書道作品



絵画作品

危機  
管理課

**地域防災力向上に向けて**  
庄原市総合防災訓練



車両火災の消火訓練

訓練終了後の講評で、備北地区消防組合庄原消防署の山添徳宏署長は「関係機関の連携強化につながる有意義な訓練となった」と話しました。

**参加機関** 庄原市、庄原市消防団、備北地区消防組合、庄原警察署、庄原市高野地域自治振興区連絡協議会

11月18日、高野スポーツ広場周辺一帯で「令和2年度庄原市総合防災訓練」を実施し、関係機関5団体、約200人が参加しました。この訓練は、災害発生時における対応能力の向上や、住民の防災意識の高揚を図ることなどを目的に、平成24年以降、市と市消防団、備北地区消防組合の主催により、隔年で実施しています。

訓練は「大規模な地震により、高野地域で多数被害が発生している」という想定で行われ、避難所設営訓練のほか、火災防御訓練、倒壊家屋からの救助訓練など、計7種目を実施しました。

東城支所

**繊細な世界に触れて**  
第23回絵本原画展



展示された絵本の原画

来場者は「とても幻想的な色合いと細かな描写で今にも動き出しそう」と、普段は見られない絵本の原画に感動していました。

10月17日～31日、東城町久代のブックカブリン（百姓庵「紡」）で「第23回絵本原画展『かさいまりの世界』」を開催しました。

本年度は、北海道出身の絵本作家かさいまりさんの絵本「とくべつないちにち」の原画など約30点を展示しました。また、例年実施している講演会は、新型コロナウイルス感染症対策のため実施できませんでしたが、かさいまりさんから「皆さんとお会いできず残念です。展示されている作品は、私がどうしても描きたかった作品です。皆さんにとって今日が『とくべつないちにち』でありますように」と、ビデオメッセージが届き、会場で上映しました。